

平成 28 年 9 月 29 日に文教福祉委員会を開催し、7 月 24 日に開催した議員と市民との意見交換会において、市民の皆様からいただいた意見のうち、本委員会の所管である次の 2 件について調査を行いました。また、所管する事務事業 1 件について報告を受けました。

● 市立美術博物館の建設について ●

～主な御意見～

- 本市には文化的施設がない。
- もっと歴史、文化を広めるべきだがどうか。
- 県立博物館や市立美術館の建設はどういった状況か。

～調査内容～

議会として、平成 25 年 6 月（仮称）総社市美術博物館建設の早期実現を求める決議を全員一致で可決している。

美術博物館の建設のために基金を積み立て始めてはいるが、何ら計画が示されていないことから、現在の状況、今後の計画等について調査するもの。

～調査結果～

総社吉備路文化館で開催する企画展は、所蔵品の鑑賞機会を提供し市民の機運を高めるという意味づけで行っている。整備に向けて、引き続き市民の機運を高められるような取組を行いながら、市庁舎の建て替えと同時期の建設も視野に準備を進めていくことを確認した。

● 旧昭和児童館の施設について ●

～主な御意見～

- おひさまは素晴らしい施設である。
- 施設の老朽化がひどい。
- 施設の改修工事をしてほしい。
- 施設を拡張してほしい。

～内容～

この施設については、文教福祉委員会として5月20日に現地視察を行い、所管事務調査を行っている。そのときの説明として、事業が多岐にわたるため関係課を集めて補助事業を含め事業内容を精査している段階であると、回答があったことから、その内容及び状況について、また、子どもに関する施設の耐震化の考え方について調査するもの。

～調査結果～

できる限り利用者に不便が掛からないような形で、事業者や地元の方々と話し合いを行い、事業実施者「おひさま」の理念を活かし継続する方向で、子どもの安心・安全を担保できるよう喫緊の課題として捉え、耐震補強なのか建て替えなのか早急に対策を講じるよう要請した。

● 介護保険事業計画における施設整備について ●

～内容～

総社市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画において、平成29年度に整備を行うサービスについて公募を行う旨、報告を受けました。

1. 整備を行うサービス

- ・(介護予防)小規模多機能型居宅介護 … 1カ所
- ・看護小規模多機能型居宅介護 … 1カ所
- ・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(小規模特別養護老人ホーム)
… 1カ所

2. 応募資格

- ・総社市内に住所を有する法人又は総社市内に住所を有する者であって総社市内に法人設立を予定している者
- ・小規模特別養護老人ホームの場合は、総社市内に住所を有する社会福祉法人

3. スケジュール(予定)

- 募 集 期 間 : 平成28年10月17日～平成28年12月16日
- 面 接 審 査 : 平成29年1月頃
- 整備法人の決定 : 平成29年3月頃
- 施設整備開始 : 平成29年4月以降